



カラフルでまったく新しいボタンを開発  
アパレル業界に環境にやさしい素材を提供します

## 有限会社チャームファッションオオキ

桐生市

代表者：大木康雄  
設立年月日：1977年10月15日  
資本金：1,000万円  
従業員数：3人

住所：桐生市境野町6-461-3  
TEL：0277-45-3131  
Mail：oki@sunfield.ne.jp  
URL：https://cf-oki.com



WEB サイト

### ● 事業者紹介

創業以来の縫製工場を経て、現在は独自の立体的な刺繍加工技術（ピンタックのような凹凸をつける特殊な刺繍等）を中心に、刺繍の企画、提案から生産までを一貫して行っています。昔ながらの職人が築き上げてきた技術を大切にしつつ、新しい技術を融合させ、現代のニーズに合ったものづくりを心掛けています。



### ● 経緯・背景

繊維産業への危機感と同時に、SDGsへの取組が叫ばれる中、繊維業界でもサステナブルな取組が求められています。今まで培ってきた経験と技術を活かして新たな商品をつくるため、自社技術をもとに試行錯誤を繰り返して、時代が求める製品、環境にやさしい、顧客の困りごとを解決できる製品の開発を行っています。



### ● 具体的な取組や成果

#### 環境に配慮したリサイクルポリエステル繊維糸を使用し 土台を使わず100%糸だけでできた、まったく新しいボタンを開発しました

環境にやさしい商品をつくりたいとの思いから、SDGsへの貢献として、「自社技術を活かす、従来の設備を活かす」取組を行ってきました。その結果、今までにないまったく新しいボタンを開発。そのボタンは糸のボタンといわれるチェコボタンと違い、内部にプラスチックなどの土台を一切使わず、100%糸だけでできており、その糸にはリサイクルポリエステル繊維を使用すること、ボタンを均一に生産できることを目指しました。

昨今、プラスチックの使用は環境への負荷が懸念されており、現在各メーカーでも再生プラスチックによるボタンの製造が行われていますが、従来のボタンに比べ種類も少な

く、見た目の違いがあまりないように感じます。しかし「糸だけでできたボタン」は60色のカラフルな色のバリエーションがあり、ファッション性も高いものです。糸だけでできているためとても軽く、重量は従来のボタンの半分以下。そのため薄手の素材でも、シルエットを崩すことなく用いることができます。

また、ボタンが割れることもなく、介護や医療分野などでのボタンとしても最適なものと思っています。多様なシーンで使用可能なボタンです。

※現在、ボタンは意匠登録取得済み、特許出願中です。



約60色のリサイクルポリエステル繊維の中から、好きな色のボタンをつくるのが可能です



職人の技術と工業用多頭式刺繍機等を使用することで、ボタンを均一に生産することが可能になりました

#### 当社にとってのSDGsビジョン

#### 環境に配慮した素材や材料で 地球にやさしいものづくり

国連貿易開発会議（UNCTAD）では、アパレル業界を世界で2番目の環境汚染産業とみなしています。業界の構造上、仕方のない部分もありますが、それでも近年、環境に配慮してつくられた素材や材料を入手することができるようになりました。それらをできる限り使用し、“地球にやさしいものづくり”を目標に努力していきます。

#### 今後の展望と求めるパートナー像

#### ボタン開発の経験を活かし 異業種とも連携し商品を開発

現在使用しているリサイクルポリエステル繊維の他に、生分解性繊維などを使い土に帰るボタンの開発にも挑戦したいです。また「糸だけでできたボタン」は柔らかくすることも可能なので、介護や寝具等、異業種の方々と商品開発も積極的に考えています。